

〈技術資料〉

自動車塗装におけるシルバー意匠の変遷 Changes in Exterior Silver Design in Automotive Painting

成田 信彦

Abstract

Silver metallic designs for automotive exterior colors continue to evolve, and mirror-like designs with no grainy appearance and ultra-high brightness have been introduced to the market in recent years. When it comes to high-design paint colors using these ultra-metallic silvers, there is a key point in the relationship between aluminum orientation and saturation, and our engineers and designers are working together to research this. This report introduces the history of our silver metallic development.

キーワード：シルバーメタリック、超金属調、アルミの高配向、セルロースナノファイバー、低NV%塗装

Keywords : Silver metallic, Liquid super metallic, High orientation of aluminum pigment, Cellulose nano fiber, Low spray solid

1. はじめに

自動車外板向けシルバーメタリック意匠は進化し続けており、粒子感が無く超高輝度であるミラー調意匠が近年市場展開されている。これら超金属調シルバーを利用した高付加価値塗色では、アルミの配向と見え方の関係にポイントがあり、弊社技術員とデザイナーが一体となり研究を行っている。本資料では、弊社のシルバーメタリック開発の変遷について述べる。

2. 自動車外板シルバーメタリックの変遷

図1は、輝度イメージと弊社の自動車外板向けシルバー意匠の変遷を示している。シルバー意匠の輝度は、塗装機、アルミ光輝材、塗料材質（レオロジーコントロール剤（以下RC剤と略）、表面調整剤）、アルミの配向技術（新規塗装工程）等の進化により向上されてきた。2000年以前は、アルミ形状の進化による輝度の向上寄与が大きく、2000年以降は、アルミ形状の進化に加えて、新しい塗装工程の適用により輝度の向上がなされてきた。即ち、溶剤系

2024年5月21日受付
NARITA Nobuhiko
関西ペイント(株)開発・調達部門 R&D本部 意匠色材開発部